

令和4年度

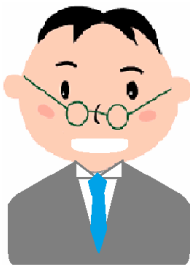
# 豊田市のわかりやすい決算書

～どうなっているの!? 豊田市のお財布状況～

あなたはおこづかいを一度に使う派?それとも計画的に使う派?  
豊田市は、もちろん計画的に使う派です。

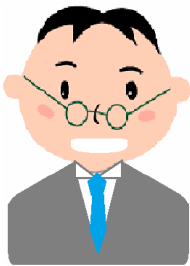
市民のみなさんが納めている税金がどのように使われているのか、豊田市のお財布の状況はどうなっているのか、ぜひこの機会に興味を持ってみてください。

## Q1 そもそも、決算ってなあに?



決算とは、1年間(4月～翌年3月)の収入(入ったお金)と支出(使ったお金)をまとめたものです。決算を議会へ報告することは、法律で決められています。みなさんが納めている税金が正しく使われているかどうか、市民の代表である議会がチェックしているのです。

## Q2 豊田市の収入って、どこから入るの?



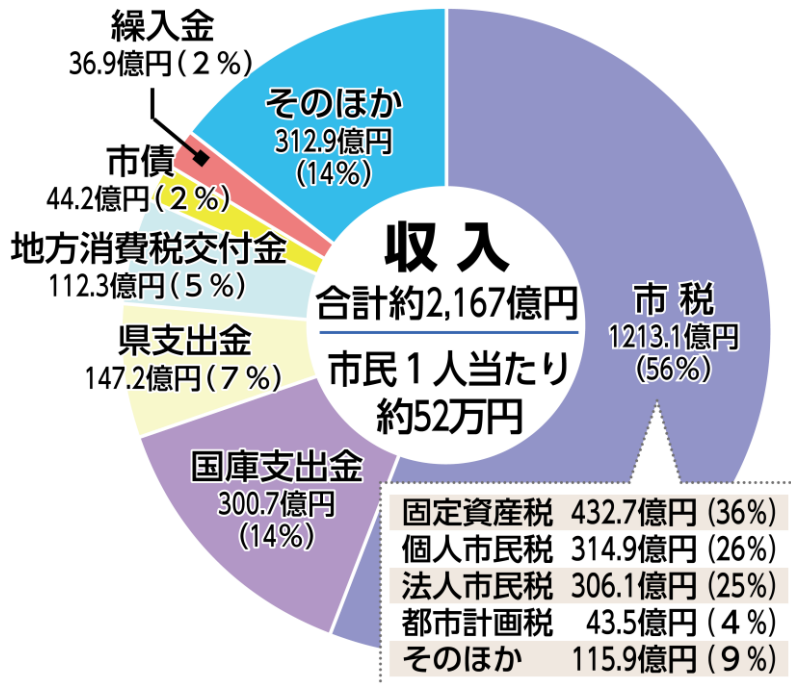
豊田市の収入の多くは、みなさんが納めている税金です。税金には「個人市民税(個人が納める税)」、「法人市民税(会社が納める税)」、「固定資産税(土地・家屋などにかかる税)」などがあります。そのほかに、国や県からもらえるお金や、国や銀行から借りているお金(借入金)、そして今まで貯めていたお金(貯金)などがあります。

## Q3 豊田市は、何にお金を使っているの?

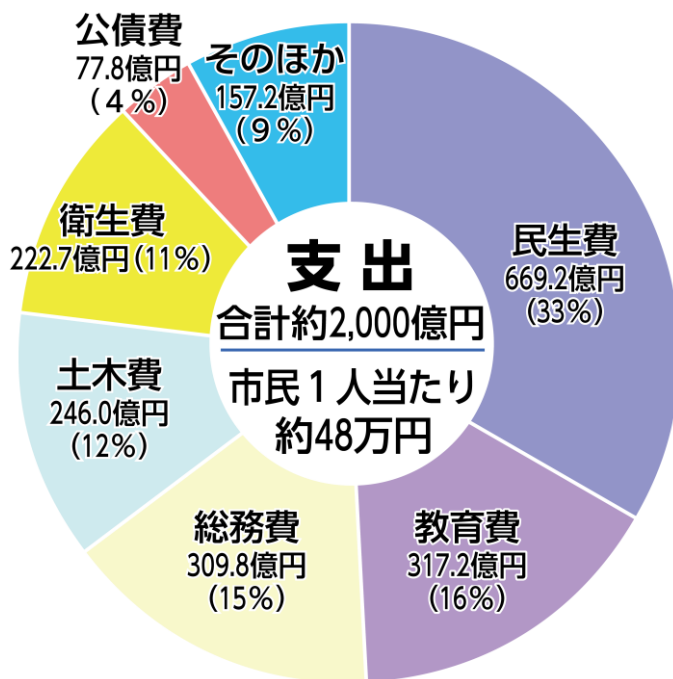


豊田市は、予算(計画的に何に使うか決めたもの)をもとに、みなさんにとって必要な様々なものにお金を使っています。もちろんあなたの学校や、教室の机・イスなどもその1つです。何に使われているか知ることは、とても大事なことです。さあ、詳しいことは次のページに進んでみましょう!

# 令和4年度 豊田市の収入と支出



<b>市税</b>	市民のみなさんが納めたお金
<b>国庫支出金</b>	国から入る使い道が決められているお金
<b>県支出金</b>	県から入る使い道が決められているお金
<b>地方消費税交付金</b>	地方消費税の一部で、市町村に入るお金
<b>市債</b>	国や銀行からの借入金
<b>繰入金</b>	基金（貯金）から取り崩したお金
<b>そのほか</b>	前年度からの繰越金や手数料など



<b>民生費</b>	高齢者や障がいのある人、子育てなどを支えるためのお金
<b>教育費</b>	学校の整備、スポーツや文化などを盛んにするためのお金
<b>総務費</b>	地域振興や庁舎管理、選挙などのお金
<b>土木費</b>	道路や公園などを整備するためのお金
<b>衛生費</b>	病気の予防、ごみ処理、環境を守るためのお金
<b>公債費</b>	借入金を返すためのお金
<b>そのほか</b>	消防費や商工費、農林水産業費など



## Q4 わたしたちに使われているお金ってあるの？



### 令和4年度 小中学生に関係する主な支出

児童手当	65.6 億円
学校給食	45.0 億円
子どもの医療費	19.3 億円
校舎の改修など	30.0 億円
学校の教材や備品	1.5 億円

## Q5 1人あたりに使われたお金はいくら？

令和4年度 市民1人あたりに使われたお金は… **479,868 円**

<b>施設維持管理費 など</b>  物件費 <b>90,743 円</b>	<b>児童手当や 生活保護費など</b>  扶助(ふじょ)費 <b>89,535 円</b>	<b>道路や建物の 建設など</b>  普通建設事業費 <b>75,447 円</b>	<b>職員の給料など</b>  人件費 <b>74,571 円</b>
<b>市民の活動を 支援するお金など</b>  補助費等 <b>54,802 円</b>	<b>貯金</b>  積立金 <b>39,128 円</b>	<b>借入金の返済金</b>  公債費 <b>18,663 円</b>	<b>道路の修理や 災害復旧費など</b>  そのほか <b>36,979 円</b>

※令和5年3月31日現在の人口416,747人をもとに算出しています。

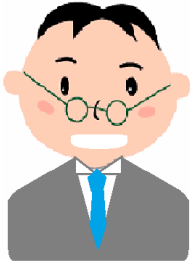


豊田市では将来のまちづくりのために、道路や河川、公園、学校などの整備に使うお金を積極的に確保しています。高額な事業が多いため、計画的に事業を行う必要があります。特に高額だった支出について、下の表を見てみましょう。

### 令和4年度 建設に関する主な高額支出

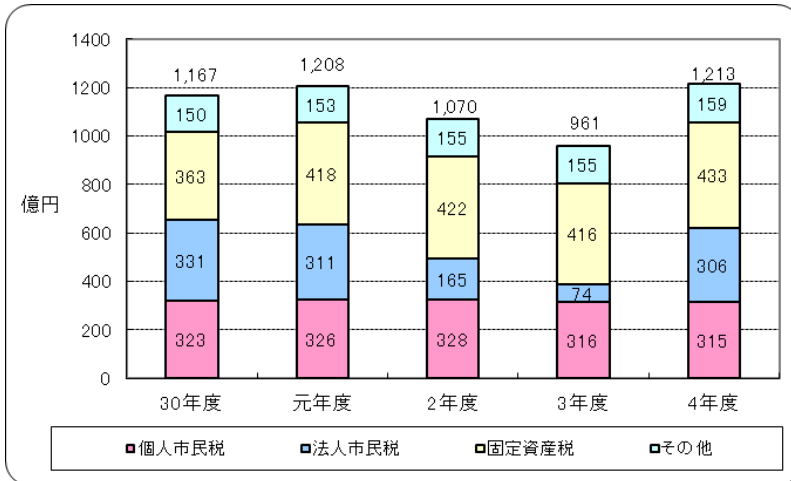
名鉄三河線若林駅付近連続立体交差事業	24.3 億円
博物館建設事業	21.7 億円
小・中学校保全改修事業	19.7 億円

## Q6 豊田市のおさいふ状況って良いの？悪いの？



他の市と比べると豊田市には余裕があるように見えますが、税制度の改正による法人市民税（会社が納める税）の減少などにより、豊田市のおさいふ状況も厳しくなっています。  
 このような状況でも、安心できるおさいふを保てるよう、収入の確保、支出の見直しに努力していきます。最後に過去5年の推移と中核市における豊田市の順位※を紹介しましょう。

### 1 市税の移り変わり

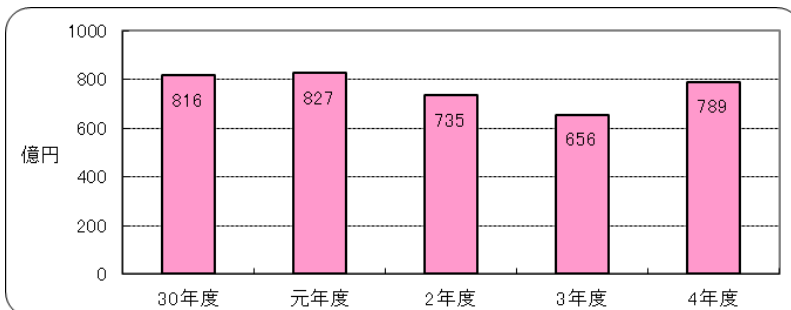


1位

市税の多い順

法人市民税が前年度より増加したため、市税決算額は約252億円減の1,213億613万円となりました。

### 2 貯金残高の移り変わり



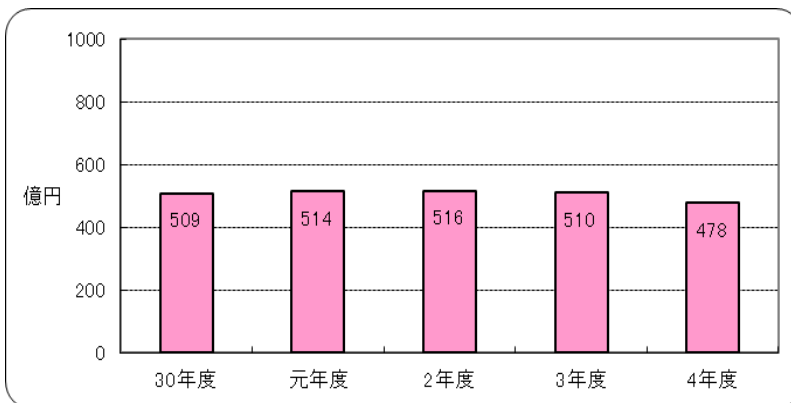
1位

貯金の多い順

将来にわたり安定した市政運営を行うため、必要な基金を積み立てています。

令和4年度末残高は、約133億円増の788億9,064万円となりました。

### 3 借入金残高の移り変わり



2位

借金の少ない順

学校など長い年月使用するものは、お金を借りて建設することがあります。

借金の残高は、令和3年度決算と比較して約32億円減少しました。

※順位は中核市62市中における豊田市の順位を表しています。